



7 月 2019
号 No. 968

広報 えりも

Public Relations Erimo



高校生カフェで特産品を宣伝

えりも町の風極プロジェクト同好会は6月22日、襟裳岬・風の館で1日限定の「高校生カフェ」を開き、観光客に笑顔でおもてなしをしました。

メニューは、なかの牧場の合いびき肉とえりも食品のアミノ昆布などを植木商店のコッパンではさみ、タコス味に仕上げた「コンブタコスミートドック」、フライドポテトをえりも食品の根昆布パウダーと荒削り昆布で、コンブ塩味に味付けした「ポテコンブ」です。当日は、朝から激しい雨に見舞われましたが、11時の開店から席が埋まり、2時間足らずで限定30食分を完売しました。同好会代表の菊地大翔さん(3年)は「特産品を使って開発したメニューで、町の宣伝もできたと思います。協力店のコンブ商品も販売しました」と話しました。



「コンブタコスミートドッグ」と「ポテコンブ」をお持ち帰りする注文もありました

町議会 第2回定例会

行政報告

6月定例町議会が6月21日に開会され、議員6人から11件の一般質問があり、条例改正、補正予算など、提出された議案はすべて原案どおり可決され閉会しました。
町長と教育長が行った行政報告を要約して掲載します。

一般行政報告

災害時等における協定

本年4月5日に、陸上自衛隊第7師団第7高射特科連隊と「大規模災害時等の情報共有要領と生活支援等に関する協定」を締結しました。この協定は、大規模災害時における情報の伝達及び共有を円滑に進め、適切かつ効率的な人命救助活動や生活支援を行うことが目的です。

また、4月22日に株式会社ホームマックニコットと、5月31日には株

式会社セコマと「災害時における応急生活物資の供給等に関する協定」を締結しました。

これらの協定は、大規模災害が発生した際に、町からの要請を受けた場合に、各店舗が食料品や生活用品等を可能な限り供給し、早期に町民生活の安定を確保することが目的です。

また、株式会社セコマとは同日付けで、「高齢者等の見守り支援に関する協定」についても締結しています。

子育て世帯支援

子育て世帯の方を対象とした支援の一環として、「すこやか赤ちゃん誕生祝い」と「子育て世帯医療費支援事業」を実施していますが、平成30年度における子育て応援券の交付・利用状況は、「すこやか赤ちゃん誕生祝い」は、出生27人に対して1180枚を交付し、1085枚が利用されました。

また「子育て世帯医療費支援事業」については、延べ742世帯に1万1344枚を交付し、1万1670枚が利用されています。

特定健診の受診率

国民健康保険に加入されている方を対象とした特定健診を、4月16日

から19日まで実施し、199人の方が受診されました。

平成29年度における特定健診の受診率は34・4%で、平成28年度との比較では0・6ポイント上昇し、全国平均37・2%には及ばないものの、全道平均28・1%を上回っており、平成24年度から6年連続で上昇しております。

様々な疾病の予防や早期発見のためには、定期的な健康診査の受診が重要となりますが、受診率の向上を図ることに伴い、その効果も増すことが十分に期待されることから、引き続き特定健診の受診に向けて積極的な勧奨を行います。

なお、秋の特定健診は11月8日を予定しております。

緊急風しん抗体検査・予防接種事業

厚生労働省は、昨年7月以降、特に関東地方において風しんが流行していることを受け、子どものころに予防接種の機会がなかったために、

特に感染リスクが高いとされる昭和37年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象として、本年4月から3年間、免疫の有無を調べる抗体検査とワクチンの接種費用を原則無料にする方針を決定しま

した。

風しんは、発熱、発しんを主な症状とし、飛沫感染により人から人へ感染する、感染力が強い疾病であり、妊娠中の女性が感染すると、子どもが眼や耳等に障害を含む先天性風しん症候群になる可能性があります。

町といたしましては、対象者への的確な情報提供と予防策の周知に努めるとともに、抗体検査・予防接種の実施に当たっては、国のガイドラインにのっとり、遺漏のないよう取り組みを進めることとし、関係予算を本会議に提案しています。

なお、今年度におきましては、医療機関等の混乱を避けるとともに、若い年齢の方ほど患者数が多いという現状を踏まえ、まずは昭和47年4月2日から昭和54年4月1日の間に生まれた男性を対象に、7月以降準備が整い次第無料クーポン券を発送しますので、一人でも多くの方が受診されるようお願いするものです。

高齢者等冬期生活支援事業

灯油価格の高止まりにより、暖房経費が著しく増加する冬期間における支援策として、平成29年度に引き続き前年度も、高齢者世帯の方などを対象とした「高齢者等冬期生活支援事業」を実施しました。

本年1月31日までの申請期間中、1世帯当たり8000円を指定された口座に振り込む方法により、141世帯の方へ助成し、平成30年度の事業を完了しております。

「交通事故死ゼロの日」千日達成

えりも町内において、平成28年8月6日から継続しています交通事故死ゼロの日が、5月2日をもって千日を達成しました。

このことから、交通事故死ゼロに向けて積極的に取り組んでいる町に対して贈られる、日高振興局長感謝状の贈呈式が、5月9日に役場庁舎で行われました。

今後は、2千日を次の目標と定め、関係機関と連携を図りながら達成に努めてまいります。

これからの時期、観光シーズンを迎え、自動二輪や自転車などによる交通事故が発生しやすい季節となります。また、高齢者による運転操作の誤りによる事故も後を絶ちません。

このようなことから、観光型事故の抑制や高齢者の歩行中や運転中による事故など、交通事故の減少に向けて啓発に努めてまいりますので、町民皆様の一層のご協力を賜りますようお願いいたします。



交通事故死ゼロ2000日達成が次の目標
灯台公園前の歩道で「旗の波啓発作戦」を実施

小児科・外科常勤医師の退職と 内科常勤医師の着任

えりも町国民健康保険診療所の医師として、平成26年4月より当町の医療を担っていた、小児科医師である中山哲郎副所長が、本年6月30日をもって退職されることになりました。

また、本年4月より着任しておりました外科医である岡野正裕副所長については、6月7日をもって退職し、町民皆様に不安を抱かせる事態となつてしまいました。

そうした中、代診医師により業務を行っていた内科診療については、6月1日より荒井宗大医師が内科常

勤医師（副所長）として着任いたしました。

荒井医師は、長年産婦人科医として勤務しておりましたが、地域医療に貢献したいという思いから、前勤務先では内科医として診察・治療・健康管理を行っておりました。このことから、当診療所においては内科を中心に外科も含め総合診療的に従事しております。

常勤医師2人の退職に伴い、現在、外科・整形外科の常勤医師の採用に向けて関係機関に協力を要請し、医師の招へいに努めているところであります。また、町民皆様に不安を与えないよう、代診医師の確保により診療を行ってまいりますので、ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

ふるさと納税

平成30年度中にいただいたふるさと納税寄附金は、1万697件、3億502万4920円となりました。

このうち、昨年7月の西日本豪雨で被害を受けた、風の館の姉妹館がある愛媛県大洲市に対する代理寄付金が227件、490万3220円あり、全額大洲市に送金いたしました。

町に対する寄附金については、①産業・観光の振興に関する事業で「漁業後継者育成対策事業」や「豊似湖

国保事業の運営について 意見を交わす

国民健康保険運営協議会

令和元年度第1回えりも町国民健康保険運営協議会（勾坂将史会長）が、6月6日に役場2階の会議室で開かれ、町の担当職員から、平成30年度の国保診療所会計と国民健康保険会計の決算報告がありました。

続いて令和元年度国民健康保険の税率改定について説明があり、原案のとおり承認され、国保事業の運営に関して意見が交わされました。



△国民健康保険運営協議会の様子

へり遊覧事業」など②保健・福祉及び医療の充実に関する事業で「インフルエンザ予防接種補助成事業」や「妊婦健診交通費助成事業」など③生活環境の整備に関する事業で「ブロック塀安全対策事業」など④教育・文化活動の振興に関する事業で「えりも中学校生徒徒用椅子更新事業」などに活用させていただきました。

今後も引き続き、一人でも多くの方へえりも町を応援していただけるよう、関係機関と連携を密にして実施していきたいと考えています。

えりもつに祭り

えりも漁協を中心とした、えりもつに祭り実行委員会主催による、第9回「えりもつに祭り」が4月28日にスポーツ公園で開催されました。当日は朝から晴天で気温も高く、また、天皇陛下退位に伴う10連休の2日目ということもあり、町内外から、昨年を上回る約8500人の来場者が訪れ、早朝から旬の殻付うにや塩水うにを購入するための長蛇の列ができました。

会場内では、えりも漁協女性部の「うに丼」やえりも高校風極プロジェクト同好会の地元食材を使った「コンブタコスミートドック」など「えりもの味覚」を堪能していただ

きました。

また、殻付うにのつかみ取り参加権をかけた「じゃんけん大会」やえりもの特産品の当たり券が入った「餅まき」などのイベントに歓声が上がリ、楽しい春の1日を過ごしていただけたのではないかと思っております。

町といたしましても、今後も実行委員会と連携・協力し、えりもの春のイベントとして盛り上げていきたいと考えています。

緑化事業

えりも岬の緑を守る会主催の第37回「えりもワクワク森林（もり）づくり体験事業植樹祭」が、5月28日に庶野曙地区の旧肉牛牧場内を会場に開催されました。

当日は、えりも漁協女性部や町内の全小学校から参加した児童をはじめ、来賓の北海道森林管理局新島局長、活動支援をいただいている一般財団法人セブン・イレブン記念財団関係者など町内外合わせて232人の参加者により、カラマツ400本とミズナラ200本の苗木を植樹しました。

町といたしましても、この緑化事業の大切さを次世代に引き継ぎ、より豊かな森林づくりを推進します。

教育行政報告

◇学校教育

教職員の人事異動

本年度の人事異動は、小・中・高合わせて、転出と退職等が27人、転入は新採用12人、期限付き採用4人を含め26人で、この内、管理職の転出は校長2人、教頭2人で、えりも高校については、教諭等3人の転入となりました。その他、教員の加配配置では、えりも小学校には昨年度同様4人（少人数指導1、学校力1、創意工夫1、事務職員1）、えりも中学校に2人（指導力向上1、過疎地小規模校支援1）が配置されました。

また、えりも高校では継続して4人（多様な教科科目・職業系2人、町単費2人）が加配され、小・中・高合わせて10人の増員となりました。

学校支援員の配置

学校においては、配慮を必要とする児童生徒の支援を図るため、教職員に加えて町民の支援を得ながら教育活動が進められており、年々大きな役割を果たしています。

本年度については、各学校の要望を踏まえて、学校の状況に応じて7人が配置され、そのほかに1人配置

予定となっています。（えりも小3人、笛舞小1人、東洋小1人、えりも岬小1人予定、えりも中2人）

学校経営の充実

(1)主任の命課

小・中学校及び高等学校における教務主任等の命課については、4月5日までにすべて終了しています。

(2)学校力向上に関する事業

道教委指定の「学校力向上に関する総合実践事業」は6年目を迎えました。実践校のえりも小学校では、本年度も3人の教員と事務職員1人の4人が加配配置され、算数や国語で習熟度別指導やティーム・ティーチング（協力教授）など、一層、組織的に授業改善を進めています。

また、他の小学校4校とえりも中学校は、近隣連携校として指定するとともに、教務主任や初任者層のテーマ別研修講座等を開設して教員の指導力向上を図ります。

(3)教育長の学校経営訪問

5月8日から22日まで、小・中・高の7校全てを訪問し、学校長から学校経営構想、教頭から学校運営の方策について説明を受けるとともに、各学校の現状を踏まえた学力向上、生徒指導の充実、保護者・地域との連携など、本年度の経営・運営

について協議しました。
(4)教育課程編成の説明

本年度の教育課程編成については、5月1日から16日までの間、教育委員会において教頭同行のもとで推進役の教務主任から説明を受け、話し合いを行いました。

この実施は、当町のミドルリーダーを育成するとともに、町内を離れて他町での活躍を願うものとして進めているところです。

(5)スクールカウンセラーの配置

近年、学校においては様々な要因から学校不応や不登校等になるケースも見られ、児童生徒、保護者、教職員の心のケアや教育相談など専門的な見地から対処していくことが強く求められています。このことは当町においても例外ではなく、そのため、教育委員会としては、これまで北海道公立学校スクールカウンセラー活用事業を活用して、えりも中学校へのスクールカウンセラー派遣を行い、生徒等へのカウンセリングを実施してまいりました。

本年度からは、一層の充実を図るため、えりも中学校及び全小学校へ2人のスクールカウンセラーを派遣して対応することとしました。

また、それと同時に、本年度から浦河町のひがし町診療所が当町新浜

に小規模多機能型介護施設「いろり」を開設し、町民だけでなく児童生徒も活用し大きな効果を上げていることから、スクールカウンセラー派遣とあわせて「いろり」との連携を図り、学校不応、不登校への対応を一層きめ細かく進めてまいります。



浦河町のひがし町診療所が、新浜地区に開設した小規模多機能型介護施設「いろり」

防災教育「一日防災地域学校」

本事業は、東日本大震災を受け、その教訓を当町の児童生徒に意識づけるとともに、地域住民と一緒に災害について学び、体験を通して地域全体の防災力向上を図るものとして、昨年度から進めています。

本年度は「北海道実践的安全教育

モデル地域構築事業」に指定されるとともに、保護者への引き渡し方法の立案を加えて、全小中高で進めています。

すでに、5月21日に笛舞小学校、5月22日にえりも岬小学校、5月30日にえりも小学校で実施されました。

笛舞小学校では、避難所運営の段階ボールベツドづくりや災害食の試食

などを地域の方々と一緒に体験し、また、えりも岬小学校では、連合自治会が呼びかけて40人の地域の皆さんが集まり、避難体験、避難所運営を児童とともに体験し、えりも小学校では、周辺の3自治会の皆さんも二次避難（高台に避難）に参加するなど、地域一体となった体験学習となつてきています。

この後、9月6日にえりも中学校、えりも高校、最後にモデル指定校となつている東洋小学校が9月22日に実施を予定し、全体反省を行つて本年度に結びつけてまいります。

えりも高等学校の進路及び入学状況

えりも高校は今年度70周年を迎えますが、「えりもの子はえりもで育てる」最終形として、進学・就職ともに生徒が立派に成長し社会に巣立つ学校となつて発展してきました。

平成30年度卒業生の進路決定は進学15人、就職9人、就職準備1人(国公立大2人・私立大7人・私立短大4人・高等看護学校1人・道立漁業研修所1人、えりも町役場1人・えりも漁協4人・漁業会社2人・管内就職1人、道内就職1人)となりました。

なお、本年度の入学者については、第33期生として31人(えりも中学校から27人、様似町2人、他2人)となりました。

また、今後の重要な課題である学校存続も踏まえて、本年度から学年進行で2間口35人学級をスタートしました。

中高一貫教育の推進

中高一貫教育では、4月25日に中学校保護者向けキャリア教育説明会を開催し、6年間の教育計画と卒業後の進路選択について説明しました。

また、今年度も中学校の基礎学力向上とスムーズな高校への接続を図るため、「中高一貫教育講師(高校教師の派遣)」を兼務発令して英語、数学で2人配置し、中学校で指導にあつていきます。

5月16日には、中高一貫教育合同会議が開かれ、百人浜に学ぶフィールド学習(環境教育・ふるさと学習)

や乗り入れ授業（各教科）など、年間の事業計画を決定しました。

また、3月5日に実施した中学3年の公立高校入学者選抜学力検査と同様に実施した試験結果も報告され、今後の対応について共有しました。

小・中・高の接続・連携

環境教育の接続では、5月28日には未来えりも学の「百人浜に学ぶくえりもワクワク森林づくり体験事業植樹祭」が実施され、町内小学生72人が地域の人々と一緒に植樹に参加しました。

学びの接続・連携では、小・中・高校生までの希望者に半額補助とする検定学習を実施していますが、平成30年度の受験者は、漢字検定140人（小4、中64、高37）、英語検定71人（小4、中29、高38）、数学検定15人（小12、中0、高3）となりました。この成果も大きく、英検では高校生2級合格が7人など、年々合格級のアップも見られ、学びの姿勢が高まるとともに基礎学力向上にも結び付いてきています。

また、日本英語検定協会からは、平成29年度にえりも高校が受験者取得率部門で「優秀団体賞」、そして平成30年度には、えりも中学校・えりも高校が全国213校、内全道9校が選ばれた受験者数部門で「優秀団

体賞」を受賞しました。

えりも型地域学校

「えりも型地域学校」は、これまでの学校評議員制度の発展として学校運営協議会制度（コミュニティー・スクール）に基づいて推進するものであり、具体的には、えりもの地域実態を踏まえた地域住民や保護者が一定の権限と責任をもって学校運営に参画する仕組みです。

教育委員会ではその組織を構築し、任命された委員が学校運営の基本方針の承認や学校の求めに応じた地域人材の提供などを行い、地域一体となった学校となるよう「えりも型地域学校」を推進してまいります。

本年度は、各学校の学校運営協議会委員3人から5人程度を任命し、また、各学校の運営協議会を支える役割として「えりも町地域学校推進委員会」を発足し、4人の委員を任命したところでです。

東洋小学校の今後

東洋小学校では、児童数の減少やそれに伴う教職員数の推移をかんがみ「極小規模校に係る地域懇談会」を発足し、昨年5月から継続して話し合っ

てまいりました。
本年2月7日には第3回目の懇談

会を開催し、その中で児童数の減少から「児童のことを第一に考えたとき、地域として統合もやむなし」の結論となりました。

さらに、本年2月18日には臨時東洋小PTA理事会が開かれて統合についての意見集約の結果、「PTAの総意として平成32年度で閉校し、平成33年度から統合の意向」であることが教育委員会に提出されました。そのため、教育委員会では地域・PTAの意向を受けて、東洋小学校の今後について協議し、「地域、PTAの意向に沿って、平成33年度（令和3年4月）に統合する方向で進めていく」と、さらにはスムーズな統合へ向け

て対応していくことを決定しました。また、施設利用については統合とは切り離し、今後、地域の意見も聞きながら検討していくこととなりました。

◇社会教育

高齢者スポーツ大会

47回目を迎えた高齢者教室生のスポーツ大会が5月27日開かれ、町内の教室9チームから約180人が町民体育館に集合しました。

また、事情により一時教室を停止していたえりも岬地区教室が、名称

も新たに「えりも岬令和友の会」としてスタートし、本スポーツ大会に参加したことは、誠にうれしいことでありました。参加された選手の皆さんは、互いに協力、応援し合うなど、それぞれの地域の輪が強いことを実感することができました。

大会運営にご協力いただいた女性団体連絡協議会や社会福祉協議会の皆様に感謝申し上げます。



第47回高齢者スポーツ大会

放課後児童クラブ

放課後児童クラブについては、留守家庭児童の安心・安全な居場所として、本年度も、えりも放課後児童クラブ、庶野放課後児童クラブを4月1日より開設しました。6月1日現在、登録児童数はえりもクラブ40

人、庶野クラブ20人となつて利用しております。今後も「えりも町子ども・子育て支援事業計画」に基づき、児童福祉部局や関係する小学校と連携を図りながら運営します。

福祉センター図書室の開館時間延長

このことについては、昨年度の子ども議会において提案された個別学習スペース（学習ブース）を既に設置するとともに、開館時間については9時から17時までとなつていましたが、夕方に利用しやすいよう6月1日から毎週水・木曜日は10時から18時までと変更し、利用推進を図つてまいります。

福祉センターの敷地内禁煙

国においては、受動喫煙防止のため、「健康増進法」が平成30年に改正され、行政機関等の敷地内を全面禁煙するよう進められています。そのため、教育委員会では、すでに各学校及び町民体育館の敷地内禁煙を実施するとともに、福祉センターについては施設内禁煙としてきたところです。

本年6月1日からは福祉センターにおいても敷地内禁煙（車内を除く）を実施しておりますので、町民各位のご理解とご協力をお願いします。

地区スポーツ指導員の委嘱

地域のスポーツ活動及び振興に尽力いただいている「地区スポーツ指導員」は、本年度が改選期で34人を再任、委嘱したところです。町民の健康と体力づくりを進めていく上で、地域の中心となつて活動されている地区スポーツ指導員の役割は極めて大きいものがあり、今後も地域のリーダーとして期待しています。

野外体育施設等

スポーツ公園の各施設は4月27日にそれぞれオープンしております。同公園入口看板をリニューアルしたところですが、スポーツを通して子どもから高齢者まで、町民の憩いの場となるよう、一層整備を進めてまいります。

体験活動

えりもの自然環境を活かした青少年対象の「わらしやんど・えりもまるごと自然体験」事業については、小学4年生から6年生の18人、中学生1人、えりも高校生のボランティア4人でスタートしました。

また「体験陶芸教室」については5月13日から開講し、13人が参加して作品を作りました。

自治会要望事項の 処理計画等を説明

自治会長会議

町は6月6日、令和元年度の自治会長会議を役場で開き、町内各地区の自治会代表者が出席しました。

大西町長はいさつで、「令和4年までに、防災行政無線設備を更新し、温水プールの建設を検討しています。福祉センターは、避難所としても機能充実を図るために、今年度はトイレの改修に着手します。各自治会から提出されている要望事項中、町単独事業は即時対応してまいります」と述べました。

最初に町側からの周知事項として、国が防災情報を5段階の警戒レベルに分け、気象庁が5月末から運用を始めた①水害・土砂災害の情報伝え方について、自治会から手引書の要望があり、本会議で配付した②自主防災組織の結成について、地域と学校が一体となった学校づくりで教育活動の充実を図る③えりも型地域学校について、本年度道教委から防災を柱とする

「北海道実践的安全教育モデル地域構築事業」の指定を受け、全校で取り組んでいる④1日防災地域学校について、以上の4件を担当課長から説明し、自治会へ協力をお願いしました。

その後、1月29日から3日間に渡つて各地区で開催した地区別町政懇談会において、各自治会から提出された要望事項や過去の継続の処理計画を町長から説明し、町の対応を示したうえで、自治会からの意見や提言を伺いました。



町国保診療所に待望の常勤医師

荒井医師が着任

平成29年9月に内科医が退職し、代診医師により内科診療業務を行ってきましたが、6月1日より荒井宗大(あらいむねひろ)医師(52歳)が着任しました。

荒井医師は、長く産婦人科医として勤務しておりましたが、地域医療に貢献したいという思いから、前勤務地では内科医として、診療・治療・健康管理を行っていました。診療所においては、内科を中心に、総合診療医として従事いたします。

出身地 札幌市

平成5年 札幌医科大学卒業

平成5年 札幌医科大学附属病院

平成7年 函館五稜郭病院

平成8年 札幌医科大学

平成25年 小樽協会病院

平成28年 札幌刑務所札幌刑務支所



荒井 宗大 医師

公平委員会委員を選任

前公平委員会委員から退任の申し出があり、それにもなう後任の委員として、佐々木光政さんが、5月の町議会臨時会において、公平委員会委員の選任(任命)について同意を得ました。

任期は、令和元年5月14日〜令和4年3月16日です。



佐々木 光政さん
(新浜)

児童手当の現況届の提出を忘れずに

現在、児童手当を受給中の方は、「児童手当現況届」の提出が必要です。対象となる方には6月に関係書類を送付したところですが、提出はお済みでしょうか。

現況届が提出されない場合は、児童手当を受給することができなくなりますので、速やかに提出してください。

問 町民生活課 社会係 ☎ 4621

令和2年度 日高管内町職員 採用資格試験

日高管内の各町一般事務職員(初級・上級)採用資格試験を、次のとおり予定しています。

受付期間

令和元年7月8日(金)〜8月2日(金)

試験日

令和元年9月22日(日)

試験場所

新ひだか町公民館

問 総務課 職員厚生係

☎ 2112



スポーツで全道へ 激励を受けて健闘を誓う

各地区大会に出場した選手やチームが、優秀な成績を収め、6月14日に役場で開かれた壮行会で、全道大会へ向けて各団体や個人選手が、決意を述べました。大西町長は「ひとつでも上にいけるよう頑張ってきてください。皆さんの活躍を期待しています」と選手たちを激励。川上教育長は「大会



全道大会の出場権を獲得した選手たち

では最後まで力を出しきって、これからも文武両道で頑張ってください」とエールを送りました。

次に、全道大会の試合日程をお知らせします。

えりも高陸上競技同好会の中村優花さん(えりも高3年)は、第72回高体連室蘭支部陸上競技選手権大会(室蘭市)において、女子7種競技と女子砲丸投げで1位、女子やり投げで2位の成績を収め、3種目において、6月18日～21日に帯広市で行われた「北海道高等学校陸上競技選手権大会」に出場しました。

えりも新栄野球少年団(藤井孝介監督)は、日高地区予選大会(新ひだか町)において、準優勝の成績を収め、7月26日～31日に札幌市で行われる「第48回全道少年軟式野球大会」に出場します。

えりもバレーボールスポーツ少年団(藤井祐太監督)は、日高地区予選大会(日高町)で3位の成績を収め、9月14日・15日に深川市で行われる「はまなす国体記念第30回ふかがわカップ全道小学生優勝大会」に出場します。

えりもTFC少年団(能登浩監督)は、地区予選大会(苫小牧市)において優秀な成績を収め、7月14日・15日に札幌市で行われる「第37回北海道小学生中央陸上大会」に出場します。出場する選手は、小学4年女子(4×100m)リレーで2位の成績を収めた曾福椋さん(えりも小)、大川心晴さん(えりも小)、浅木萌絵さん(えりも小)、川崎心菜さん(えりも小)、犬山佳音さん(えりも小)です。そして、大川心晴さんは、小学4年女子走り幅跳びで優勝し、曾福椋さんは、小学4年女子100mで2位の成績を収め、これらの種目でもそれぞれ全道大会の出場権を獲得しています。

自衛官 募集案内



自衛隊では、次のとおり自衛官等を募集しています。

募集コース	応募資格	受付期限	採用試験日または期間
自衛官候補生(男女)	18歳～32歳	7/8日～9/12日	男子:8/29～9/1(うち1日) 女子:8/30・31(うち1日)
			男子:9/25～30(うち1日) 女子:9/27・28(うち1日)
航空学生(海空男女)	海18歳～22歳 空18歳～20歳	7/1日～9/6日	1次採用試験日 9/16
第2回一般曹候補生(男女)	18歳～32歳	7/1日～9/6日	1次採用試験の期間 9/20～22(うち1日)
			(静内会場1次のみ) 男女とも9/21

※合格発表日は、応募された方に、後日お知らせします

④ 自衛隊札幌地方協力本部
0146-442855
静内分駐所



6/8 笛舞小

校運動会

6月、えりも中学校の体育大会と町内5校の小学校で運動会が行われました。

6月1日の中学校体育大会では、6つの大会新記録が出ました。トラック競技の選抜1500mにおいて井上翔陽さん(3年)と田丸莉緒音さん(1年)、フィールド競技のジャベリックボール投げにおいて谷脇隼斗さん(3年)、犬山祐輔さん(3年)、藤井しずくさん(2年)、石黒穂乃華さん(2年)です。

悪天候により、えりも岬小と東洋小の開催は延期して実施となりました。各学校の児童・生徒たちは練習の成果を発揮しました。



6/15 えりも小



6/1 中学校



6/15 えりも小



6/9 えりも岬小



6/1 中学校



6/2 庶野小



6/9 えりも岬小



6/8 笛舞小

町内各学



6/18 東洋小



6/18 東洋小



6/2 庶野小

国民健康保険被保険者証、後期高齢者医療被保険者証等及び各医療費助成受給者証更新のお知らせ



保健福祉課 医療給付係
(☎②4622)

現在お使いの国民健康保険被保険者証、後期高齢者医療被保険者証等及び各医療費助成受給者証(以下「保険証等」)の有効期限は7月31日です。8月1日から使用する保険証等を7月24日困までに簡易書留で郵送します。配達時に受け取りの署名または認印が必要です。

なお、8月に入ってもお手元に届かない場合は、保健福祉課医療給付係までお問い合わせください。

また、「有効期限：平成31年7月31日」と記載している保険証等は8月1日以降使用できません。お手数ですが、各自で破棄いただくか、保健福祉課に返還してください。

※国民健康保険税及び後期高齢者医療保険料を滞納している場合は郵送しません。

メンタルヘルス映画祭の開催



日高地方精神保健協会
事務局北海道浦河保健所
健康推進課(☎0146②3071)

次のとおり、メンタルヘルス映画祭を開催します。

期 間

7月14日(日)～7月27日(土)

場 所

大黒座

内 容

「ピア～まちをつなぐもの～」

若手医師が悩みながらも懸命に在宅医療という高齢化社会の大きな課題に取り組んでいく、感動のストーリー。

割引券付きチラシの配布場所

大黒座、カフェぐらぐら、浦河保健所、静内保健所ほか

※チラシはコピーなどとして使用することも出来ません

割引内容

大人1200円、学生800円、

幼児700円

熱中症予防のために



保健福祉課 保健予防係
(☎②4630)

「熱中症」は、体内に熱がこもった状態をさします。高温多湿な環境に長くいることで、徐々に体内の水分や塩分のバランスが崩れ、体温調節機能がうまく働かなくなります。熱中症について、正しい知識を身につけ、夏の暑さに備えましょう。

熱中症のピークは？

気温28度、湿度70%を超える7月から9月と言われています。炎天下の中で行われることが多いコンブ作業等では注意してください。

なお、熱中症患者の約半数は65歳以上の高齢者なので、特に注意が必要です。

また、熱中症の3割は、部屋の中で何もしていない時に起きています。

熱中症の症状は!?

めまい、立ちくらみ、頭痛、手足のしびれ、吐き気、食べたものを吐く。

▼重症になると…返事がおかしい、意識がなくなる、けいれん、からだ

熱中症の予防は!?

↓暑さを避ける

- 通気性の良い衣服を選ぶ(黒色はさける)
- 襟元をゆるめる
- 外では帽子をかぶる
- カーテンなどで直射日光をさける
- エアコンや扇風機を上手に使う

↓こまめに水分補給をする

- のどが渇いていなくても、こまめに水や麦茶で水分補給をする
- たくさんの汗をかいた時は、水と一緒に塩分の補給をする
- イオン飲料やナトリウム40～80mg(100ml中)を含んだスポーツドリンクならば、水分と同時に適量の塩分をとることができる
- 1回に飲む量は、コップ1杯程度(150～200ml)

※飲みすぎに注意



詳しくは、厚生労働省ホームページ「熱中症関連情報」をご覧ください。

厚生労働省熱中症で

検索

生涯学習 まちづくり 出前講座 (令和元年度)



生涯学習まちづくり出前講座とは、町民の皆様の間きたい、知りたい内容をメニューの中から選んでいただき、町職員などが講師となり、団体が実施する集会等に出向き、専門知識をいかした講座・実習などを実施するものです。生涯学習の振興と生涯学習によるひとづくり・まちづくりを推進していきます。

○受講対象

町内にお住まい、または通勤している団体やグループ(自治会・サークル・PTA等)で、おおむね5人以上が参加予定であること。

○講師料

無料です。(材料費その他出前講座にかかる費用は、申込者の負担とします)

○申込方法

申込者は、指定の申込書により、講座を開設する前日から3週間前までに、教育委員会社会教育課 社会教育係(福祉センター内)へ提出してください。

No.	担当課	メニュー表	内 容
□ 役 場			
1	保健福祉課	健康講座	生活習慣病改善について指導。
2	保健福祉課	子どもの健康	子育て、子どもの発達について指導。
3	保健福祉課	高齢者の健康	介護や寝たきり予防等を指導。
4	保健福祉課	町の福祉サービス	身体障害者、福祉関係援護制度について解説。
5	保健福祉課	介護保険について	介護保険制度のしくみについて解説。
6	保健福祉課	介護相談について	介護用品等について解説。
7	保健福祉課	国保制度の概要	国民健康保険や後期高齢者医療の保険制度を解説。
8	町民生活課	交通安全の話	交通安全の啓発について指導。
9	町民生活課	国民年金の概要	年金制度のしくみ、年金保険料について解説。
10	町民生活課	ゴミ減量と資源リサイクル	ゴミ減量と資源リサイクル推進について解説。
11	総 務 課	えりも町の財政状況	えりも町の財政状況について解説。
12	産業振興課	町の水産・栽培漁業	水産業の現状と課題及び展望を解説。
13	産業振興課	町の農林・畜産業	農林畜産業の現状と課題及び展望を解説。
14	税 務 課	税金の話	税金の種類やしくみについて解説。
15	建設水道課	建設課の仕事について	川・海岸・道路工事等の基本と安全対策を解説。
16	建設水道課	下水道の話	下水道事業の現状と展望について解説。
17	企 画 課	防災について	地震や自然災害についての備えについて解説。
□ 教育委員会			
1	社会教育課	体力測定会	運動適正テストをします。
2		スポーツ教室	軽スポーツ及び競技スポーツを指導。
3		図書館サービスについて	巡回事業やサービス事業について解説。
4		おらが町、昔の話	町のあらましとふるさとの歴史について解説。
5		えりもの自然観察	野鳥、草花、昆布、磯の生物について解説。
6		えりも町の文化財	町内の文化財について解説。
7		特製メニュー	ご要望により調製します。
□ 議会事務局			
1	議会事務局	議会のしくみ	議会運営に関する全般について解説。
□ 消防えりも支署			
1	消 防	救命に必要な応急手当	心配蘇生法とAEDの取扱方法について指導。
2	えりも支署	消火器の正しい使い方	消火器の種類と取り扱い及び初期消火について指導。



ミズナラの苗木を植える児童たち

緑 ワクワク森林づくり体験事業植樹祭 緑を守り育てる植樹体験

町とえりも岬の緑を守る会主催の「えりもワクワク森林づくり体験事業植樹祭」が、庶野地区の町有牧野で行われ、漁業関係者など250人が参加しました。開会式で大西町長は「町内の小学生や団体など多くの方々の参加に喜んでいきます。植樹苗木はセブン・イレブン記念財団からの提供支援によるもので感謝しています」と述べました。参加者は、カラマツ・ミズナラ・ヤエザクラ計600本を植樹しました。

地 セコマと町の協定締結式 地域に根付いた2店舗が見守り

セイコーマートを展開するセコマ(札幌)と町は、災害時の物資の供給と高齢者等の見守り支援に関する協定の締結式を役場で行い、セコマの丸谷智保社長と大西町長は協定書に調印しました。丸谷社長は「地域に根付いている2店舗で高齢者の異変などを町へ連絡し、連携を図ります」と述べ、大西町長は「この協定により被害を最小限に抑えられると思うので心強いです」と感謝しました。



協定書を交わした大西町長(左から2人目)と丸谷社長(左から3人目)と関係者



サクラの若木を植える左から小田支店長、横山会長、大西町長、四十栄事務局長

庶 日高信用金庫が地域貢献 庶野さくら公園へサクラを寄贈

日高信用金庫は地域貢献事業の一環として、庶野さくら公園にエゾヤマザクラの若木を2本寄贈しました。若木は、日高信用金庫えりも支店の小田竜司支店長、大西町長、庶野桜保存会の横山栄一会長、同会の四十栄博事務局長の4人が丁寧に植樹し、シカの食害を防ぐため、同会員12人が幹をむしろで囲いました。横山会長は「サクラが順調に生育するように、会員で公園を見守り続けます」と感謝しました。

観 町が札幌管区気象台長表彰を受賞 観測所の管理に感謝

町は、多年にわたる気象業務の推進に寄与した功績として、札幌管区気象台長表彰を受賞し、室蘭気象台の橋本勲台長から、大西町長に感謝状が手渡されました。えりも岬地域気象観測所は、昭和54年に設置され、平成13年から室蘭気象台の委託を受けて、データの異常が生じたときは、町職員が確認を行っています。橋本台長は「襟裳岬は重要な観測地点ですので、今後もお願いします」と述べました。



大西町長(右)に感謝状を手渡す橋本台長



6/12

焼きあがったパンを売り場に運ぶ高校生

町内や町外で職業体験

えりも高(佐藤健校長)の2年生38人は、将来の進路選択に役立てるため、6月12日・13日の両日、町内18事業所と町外7事業所に分かれて、インターンシップを行いました。製菓関係の仕事に就職を希望している佐原茉凜さんは、淡路商店でパンや菓子づくりの体験をしました。佐原さんは「町民に親しまれている淡路さんの商品ができるまでの工程が見られ、勉強になりました」と話しました。

苗木を守るカミネッコンで植樹

えりも中の1年生が、百人浜の国有林にハルニレ、シラカバなどの苗木100本を植樹しました。最初にえりも治山事業所の瓜田元美治山技術官に苗木を植える紙枠型植樹ポット「カミネッコン」の作り方を教わりました。紙で根っこをコンパクトに守ることからつけられた名前で、生長とともに土の一部として分解されます。生徒たちは、苗木に自分の名前入りのプレートをつけて、丁寧に植えました。



6/17

④カミネッコン作り
⑤苗木を入れたカミネッコンを植える作業



6/18

協定を締結した右から石山えりも店長、大前本部長、大西町長、泉副町長

災害時の応急生活物資供給支援

町と生活協同組合コープさっぽろは、災害時の物資の供給に関する協定を結び、大西町長とコープさっぽろ帯広日高地区本部の大前嘉騰本部長が協定書に調印しました。協定の内容は、災害時に避難所を開設したとき、住民生活の早期安定を図るため、町が物資の配送を要請できるものです。大前本部長は、「これからも町民の皆様を応援し、普段から地域の発展のために協力していきたい」と述べました。

元日本代表選手から楽しく学ぶ

女性向けのなでしこフットサル教室が町民体育館で開かれ、全3回開催のうち、初回は6人が参加しました。講師は町教育委員会職員の吉原和香奈さん。吉原さんは、聴覚障害者のフットサル競技「デフフットサル」元日本代表です。参加者はボールタッチの練習や軸足の置き方など基礎から学びました。最後に、駆け足禁止のルールで試合を行い、思わず走る参加者が出るたびに笑いが起きていました。



6/19

フットサルを楽しんだ参加者たち

私たちの身近にせまる認知症

●認知症を理解する

認知症は誰もがかかる可能性のある身近な病気です。現在、認知症患者は全国に約462万人いると言われ、65歳以上の7人に1人が認知症と言われています。内閣府の将来推計によれば、今後2025年にはその数が約5人に1人になると言われており、認知症の方や家族に限らず、地域の一人ひとりが「自分には関係ない」とは思わず、認知症に対する理解を深めることが大切となっています。

物忘れと認知症

認知症の初期症状に見られる物忘れは、加齢に伴う物忘れとは異なります。加齢による物忘れは体験や出来事の一部が思い出せなくなりますが、忘れたということに自覚があります。しかし認知症による物忘れの場合は体験や出来事を丸ごと忘れてしまい、また忘れたことを自覚できないという特徴があります。

認知症が進行すると、物忘れのほかにも様々な症状が現れます。そのことに、「おかしいな」と初めに違和感を感じるのは本人です。思うように動けなくなったり、自分に自信が持てなくなったり、一番つらいのは本人自身です。認知機能が低下し、

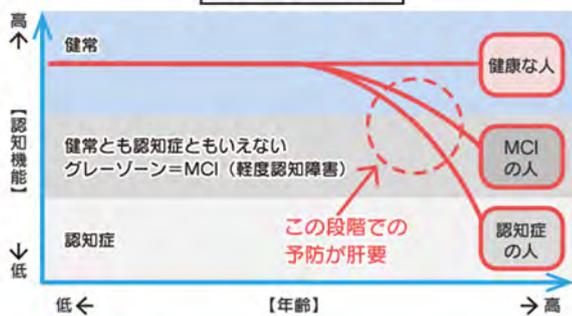
わからないことが増えても、その人らしさや感情が無くなるわけではありません。失敗してもそれを受け入れ、安心感を与えられる関わりが、周囲に求められています。

●認知症を予防する

認知症は突然発症する病気ではありません。物忘れが増えた、ちよつとしたことで混乱しやすくなったなど、これまで簡単に出来ていたことが徐々に難しくなっていく病気です。しかし生活習慣病と同じように、早期に発見し治療を始めることで、進行を抑え、住み慣れた家で自分流く暮らしていくことは十分可能です。



認知機能と年齢の関係



【相談及びお問い合わせ】
えりも町地域包括支援センター
(役場庁舎1階) ☎②4888

軽度なうちに予防する

認知症を発症する前の軽度認知障害と呼ばれる段階で適切に対応を行えば、認知機能を保ち、また回復させることが出来ます。脳の機能は「考えること」を継続することで鍛えられるため、生活のなかで考えることを習慣化することが認知症予防の第一歩です。

- ① 計画を立てる (例 料理の手順を計画する)
- ② 注意を分割する (例 複数の家事を同時に行う)
- ③ 体験を記録する (例 日記をつける)

の3つがあります。またさらに大切なポイントとしては、生きがいをもって生活を送ることや、人との関わりをもち、そのつながりを楽しむことがあげられます。社会との関わりが少なくなってしまうと、認知症発症の危険性が高まります。町では外出や介護予防の機会として、運動教室などの各教室を開催しています。認知症予防のためにも、仲間と集い楽しく過ごす時間を作りましょう。

「あたまの健康チェック」受検者受付中

町では、「あたまの健康チェック」事業を行っています。この事業は、10〜15分程度の時間で行うことができ、物忘れが年齢相応によるものなのかを知ることが出来ます。60歳以上の方を対象に、役場にて受けることが出来ますので、ご連絡ください。

物忘れは気にならないという方も、60歳を過ぎたら今後の生活習慣の改善のきっかけとして、この機会にぜひ受けてみてはいかがでしょうか。

7月の保健メモ

場所：♡…保健センター ♣…町立診療所
 予約：保健センター ☎②4630

町外で予防接種ができる医療機関

2日☎・4日☎・9日☎ ♡歯っぴい健診(個別通知)
【時間】 13時15分～14時
【参集範囲】 1歳以上～3歳未満



3日☎ ♡おいしく食べて栄養アップ教室(要予約)
【時間】 10時～12時
【参集範囲】 60歳以上の町民
10日☎・24日☎ ♡浦河ひがし町診療所巡回診療
【時間】 14時～15時
【要予約】 上記診療所へ(☎0146@7800)

○浦河赤十字病院 ㊦小児科☎0146@5111
 ヒブ、小児用肺炎球菌、水痘、麻しん風しん、
 日本脳炎、B型肝炎、四種混合
 ○広尾町ファミリークリニック ㊦☎01558@2700
 ヒブ、小児用肺炎球菌、四種混合、麻しん風しん、
 水痘、日本脳炎、B型肝炎、二種混合
 (二種混合は夏休み期間中のみ⇒7/16☎～8/30☎
 ※8/13～8/15は休診)

▷ロタ・おたふく、大人の風しんの予防接種の助成を希望される場合は、接種前に印鑑をご持参の上、保健予防係へお越しください。
 ▷不妊治療への助成を行っています。保健予防係へお問い合わせください。

地域包括支援センター 7月の事業日程

【申込先・お問い合わせ先】
 地域包括支援センター (☎②4888)

事業名	日時	内容	対象	会場
えりもカフェ	17日☎ 14時～15時30分	どなたでも自由に参加できます。介護や健康についての相談や情報交換の場としてご利用ください。	対象制限なし	役場 正面玄関 ホール
「おいしく食べて栄養アップ教室」	3日☎ 10時～12時	栄養士による講話と簡単な調理実習を行います。栄養調整食品を使って、簡単なお好み焼きを作ります。	60歳以上	役場 保健 センター
「いきいき教室」 講師：嶋崎インストラクター	9日☎ 13時30分～15時30分	身体と頭を同時に動かして、体幹をきたえたり、認知機能を高める運動を楽しみながら行います。		
あたまの健康チェック	毎週木曜 9時～11時 希望の時間をお知らせください	10分ほどの時間でできる検査です。簡単な質問に答えるだけで、頭の健康を簡単にチェックでき、生活習慣の改善に役立てることができます。		
いきいき百歳体操 ・かみかみ百歳体操	10・17・24・31日 水曜日 10時～11時	おもりを腕や足に付けて行う筋力運動と口腔機能を維持・向上させる体操を行います。	年齢制限はありません	福祉 センター 老人室

一般書

襟裳岬 上木 啓二
 百花 川村 元氣
 樹木希林さんからの手紙 人生上出来！と、
 こらえて歩こう
 NHK『クローズアップ現代+』+『知るしん』制作班

児童書

えらんで！ のぶみ
 YouTuber教室 山田せいこ／原作
 チコちゃんに叱られる なぜ、ひととわかれる
 ときにてをふるの？
 海老 克哉

◇お知らせ

「夏休みの自由研究・工作図書コーナー」を
 次の期間に設置します。図書の貸出も行い
 ますので、ぜひご利用ください。

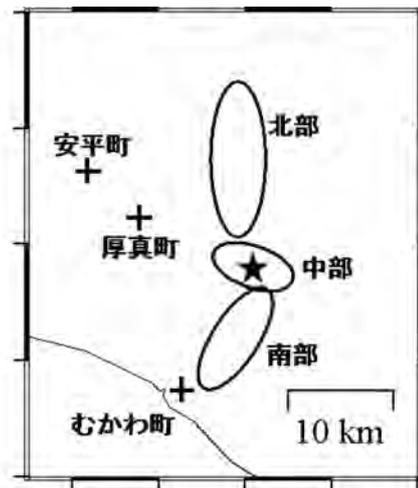
●期間 7月17日(水)～7月31日(木)

防災 情報版 No.103

3つの地震断層

2018年9月6日に発生したマグニチュード(M)6.7の北海道胆振東部地震。その本震と余震について詳しく解析したところ、震源は深さ20～40kmという、他の地域で起こる内陸地震の発生深度よりずっと深いところに集中していることが明らかになりました。さらに余震分布から推定される複雑な断層配置が詳しくわかってきました。岩盤がずれ動くと断層ができますが、断層がずれ動く時の振動が地震の揺れです。大きな断層がずれ動くと地震の揺れも大きくなります。

胆振地震では3つの大きな断層がほぼ同時にずれ動いたことがわかりました。北部と南部、それから中部の断層です。最初に中部の断層がずれ動いて、その衝撃によって、北部と南部の2つの断層が誘発されて、大変大きな揺れを引き起こしたと推定されます。複数の断層が、まるでドミノ倒しのように次々にずれ動いて、大きな地震になります。胆振地震では北部の断層付近で多数の土砂崩れが発生しています。地震の被害と断層の位置は密接に関係しているようです。



本震(星印)と3つの断層(楕円)の位置関係



勝俣 啓

北海道大学大学院理学研究院附属地震火山研究観測センター・准教授、博士(理学)。東京大学地震研究所で学位取得後、北海道大学助手、東京大学准教授を経て2009年4月より現職。専門は地震予知学。

ここにて一句

群青の空の眩しさ花こぶし
 十勝野はトラクターの音麦の秋
 好奇心薄れて老いの春惜しむ
 聞き耳の遠くなりるて陽炎へり
 春のごめ波間一点急降下
 通学路足の先まで風光る

佐々木 蓉子
 佐々木 凌子
 柴田 岳人
 鈴木 周子
 鈴木 勇高
 長岡 青風

えりも吟社

本

図書室だより

〒福社センター図書室
☎2526

○閉室日
火曜日
祝日・年末年始



図書室マスコットキャラクター
BOOK(ブック)くん



夢見る帝国図書館

著者 中島 京子 出版社 文藝春秋

友人から依頼された「日本で最初の国立図書館の小説」を綴りながら、涙もろい大学教授や飄々たる元芸大生らと共に思い出をたどり、友人の人生と幻の絵本の謎を追い…。

本に学び、本を守り、本を愛した人々の物語。



世界一トホホな科学事典

監修 左巻 健男 出版社 西東社

「ルールが変わったせいで仲間はずれにされた星がある」「アイスクリームの3分の1は空気」…。

さまざまな科学ジャンルから、残念なおもしろ知識をあつめて、ゆるゆるかわいいイラストとともに紹介します。

〒福社センター図書室

☎2526 E-Mail : erimolib@seagreen.ocn.ne.jp

えりも MUSEUM

えりもの生き物 13 エゾシマリス

エゾシマリスは背中に5本の縞(しま)模様があることから、その名がついています。

基本的には植物食で種子や果実などを食べていますが、虫などの動物質のものを食べることもあり、小鳥の卵やヒナなども食べることがあります。

食物を見つけると、口の中の「ほお袋」に詰め込み安全な場所へ移動してから食べたたり、地面に穴を掘って埋め、早春(4月から5月上旬)の食物にします。(分散貯蔵)

秋には冬眠のため、地面に掘った巣穴に食物を貯蔵します。(巣内貯蔵)

貯蔵するのは腐りにくい種子で、果実や動物質のものは貯蔵しません。

冬眠中は体温を下げ、呼吸や脈拍を少なくしてエネルギーの消費を節

約し、10日に1日程度、目を覚まし、貯蔵した食物を食べて、排泄します。町内では、豊似湖周辺や上歌別、庶野の森林などで見られ、夏にはヤマゲワ、秋にはコブシなどが実っている場所によく現れます。



【写真・エゾシマリス】

防犯



浦河警察署

～ 薬物、ダメ。ゼッタイ。～

☎0146@0110

覚醒剤や大麻などの薬物を使用すると、身体や精神がボロボロになり、場合によっては死に至ることもあります。

また、薬物乱用は幻覚や妄想による殺人、薬物の購入代金欲しさによる強盗や窃盗、重大な交通事故等、取り返しのつかない事件につながるおそれがあり、社会全体に被害を与えます。

北海道警察では、薬物乱用者の取締りを行うとともに、薬物密輸の阻止や密売組織の壊滅を推進し、全力を挙げて違法薬物の絶無を図っています。大麻を含め、一度でも違法薬物に手を出してしまうと、その強い依存性によって、自分の意思では止めることができなくなります。もし、違法薬物を勧められたり、誘われるようなことがあれば、キッパリと断り、その場を離れることが大切です。

空き家



空き家情報登録制度

町のホームページでも公開中です

☎町民生活課 環境生活係

☎24621

空き家情報の登録は「役場 町民生活課 環境生活係」まで。購入を希望される方は「所有者」へ直接連絡して、交渉・契約をお願いします。

● 今月の空き家情報

物件内容 と所在地	売却希望 土地付き木造住宅 字東洋58
連絡先	☎080-5514-2812 (村上翠)
物件内容 と所在地	売却希望 土地付き木造住宅 字庶野538
連絡先	☎090-7517-4880 (野澤眞智子)
物件内容 と所在地	売却希望 土地付き木造住宅 字庶野650
連絡先	☎090-9520-1358 (大島)

気象情報



室蘭地方気象台

気象災害から身を守るため
気象台からの情報です

☎0143@4249

毎年、全国各地で大雨による災害が発生しており、平成28年には北海道においても台風等の大雨により広い範囲で土砂災害、洪水害、浸水害に見舞われました。

このため、気象庁では、大雨などによる災害をさらに減らす取り組みとして、平成29年から新たな情報を提供しています。

1. 「警報級の可能性」(気象庁ホームページで公開中)

台風の接近時など、現在はさほど雨や風などが強くななくても、5日先までに警報発表が予測される場合に、警報発表の可能性を「高」と「中」の2段階に色分けした図表を用いて発表します。(図1)

2. 「危険度が上がる時間帯を時系列に色分けした図表」(気象庁ホームページで公開中)

これまでは文章のみで発表されていた気象警報・注意報を、一目で分かるように、図2のように危険度を時間ごとに色分けして視覚的に分かりやすくしました。

平成〇〇年10月4日17時00分 ××地方気象台発表

××県の警報級の可能性

南部では、5日までの期間内に、大雨、暴風、波浪警報を発表する可能性が高い。

種別	警報級の可能性							
	4日		5日		6日	7日	8日	9日
	明け方まで	朝～夜遅く						
大雨	[高]	[中]	[高]	[中]	—	—	—	[中]
大雪	—	—	—	—	—	—	—	—
暴風(暴風警)	[高]	[中]	[高]	[中]	—	—	—	—
波浪	[高]	[中]	[高]	[中]	—	—	—	—

図1 5日先までの警報級の可能性を色分けした図表

△△市	発令中の警報・注意報等の種別	今後の推移										備考・関連する現象	
		4日					5日						
		15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	9-12	12-15	15-18			
大雨	1時間最大雨量(ミリ)	40	50	70	110	110	70	50	30	30		以後も注意報級 洪水害	
	(浸水害)												以後も警報級 土砂災害警戒
	(土砂災害)												以後も注意報級 冠水
洪水	(浸水害)											以後も注意報級 冠水	
	陸上	[中]	[中]	[高]	[高]	[高]	[高]	[高]	[中]	[中]		以後も注意報級	
暴風	(海上)	[中]	[中]	[高]	[高]	[高]	[高]	[高]	[中]	[中]		以後も注意報級	
	(陸上)												
波浪	波浪(メートル)	4.0	6.0	8.0	11.0	11.0	6.0	6.0	4.0	3.0		うねり	
	潮位(メートル)	0.7	0.7	1.5	4.0	4.0	3.0	2.0	1.5			ピークは5日9時頃	
雪												積雪	

図2 危険度が上がる時間帯を時系列に色分けした図表

これらの情報をご利用いただき、安全確保のための早めの行動をお願いします。

法律相談



無料法律相談

ひだか弁護士相談センター

お問い合わせ・予約先

☎0146④8373

●相談日・会場

7月16日☎ 8月20日☎ 保健センター

●相談時間

13時30分～16時

※事前予約制(予約受付:平日10時～16時)

免許



運転免許更新時講習

岡町民生活課 環境生活係

☎②4621

●講習日・会場

7月17日☎ 福祉センター

●講習時間

○優良講習 13時～13時30分

○違反講習 14時～16時

医療



町立診療所と道立庶野診療所の診療予定表

7月1日～7月31日

岡町立診療所 ☎②2265 道立庶野診療所 ☎④2219

7月1日から7月31日までの診療予定は、右表のとおりです。

また、町立診療所の診療は、町の公式ホームページからも確認できます。トップページから国民健康保険診療所のページへアクセスしてご覧ください。

なお、都合により診療予定が変更となる場合もありますので、ご了承ください。

●受付時間

◇町立診療所

8時30分～11時30分

13時～16時30分

◇道立庶野診療所

9時～11時30分

14時～16時30分

●診察表の見方

○…診察

休…休診

施…施設訪問

健…学校健診等

訪…訪問診療

※7月第3週目以降の毎週火曜日・木曜日の午後からは、訪問診療などのため、急患等の診察のみとなります。
(7/16・18・23・25・30)

	町立診療所				道立庶野診療所	
	内科		外科		午前	午後
	午前	午後	午前	午後		
7/1 月	○	○	△	△	休	休
7/2 火	○	○	△	△	休	○
7/3 水	○	○	△	△	○	休
7/4 木	○	○	△	△	休	休
7/5 金	○	○	△	△	休	休
7/8 月	○	○	△	△	休	休
7/9 火	○	施	○	○	休	休
7/10 水	○	○	○	※①	休	休
7/11 木	○	○	○	○	休	休
7/12 金	○	○	△	△	休	休
7/15 祝	祝日(海の日)					
7/16 火	○	訪	△	△	休	休
7/17 水	○	○	△	△	休	休
7/18 木	○	訪	○	○	○	○
7/19 金	○	○	○※②		○	○
7/22 月	○	○	△	△	○	○
7/23 火	○	健	△	△	休	休
7/24 水	○	○	△	△	休	休
7/25 木	○	健	△	△	休	休
7/26 金	○	○	△	△	休	休
7/29 月	○	○	△	△	休	休
7/30 火	○	施	○	△	休	休
7/31 水	○	○	○	○	休	休

※①大庭医師の診察は、7/10の午後2時から

※②荻原医師の診察は、7/19の午前9時から

※柴野医師の診察(予約診察となった患者さん)は、午前10時から(7/1・5・8・11・19・22・26・29)

かもしれません。少し会話しただけでは何ら異常を感じないことが多いため『見えない障がい』とも言われています。そのため、支える家族の負担も大きくあります。1人で抱え込まず、他のご家族とも一緒に話してみませんか？

- ◇日時 第1回 令和元年7月9日(火)
第2回 令和元年11月12日(火)
第3回 令和2年3月10日(火)
※各回とも10時30分～12時

◇場所 浦河保健所 相談室A

◇対象 交通事故や脳の病気などで後遺症のある方を支えるご家族

◇申し込み 各回の前日までにご連絡ください

●工事等入札結果(5・6月執行分) ※価格は税抜

建設水道課建設管理係	☎②2114
歌露橋補修設計委託業務	
ダイシン設計 株式会社	4,200,000円
えりも町管内シェッド定期点検委託業務	
ダイシン設計 株式会社	16,700,000円
無名橋解体測量委託業務	
ダイシン設計 株式会社	11,600,000円
夕陽ヶ丘団地1号棟屋上改修工事	
有限会社 岡崎建設	9,700,000円
山の上裏通り線局部改良工事	
佐原建設 有限会社	2,330,000円
焼別折別線外2路線局部改良工事	
佐原建設 有限会社	880,000円
夕陽ヶ丘3号線外町内一円パッチ補修工事	
丸建道路株式会社 札幌支店	1,700,000円
検満量水器更新その1工事	
有限会社 東海林鉄工所	3,940,000円
検満量水器更新その2工事	
カワムラ設備	3,850,000円
検満量水器更新その3工事	
サキサカ設備	3,880,000円
福祉センタートイレ等改修工事	
橋本建設 有限会社	15,300,000円
えりも高校屋体屋根葺替・外壁改修工事	
株式会社 ヤマト建設	17,600,000円
庶野小学校校舎屋根葺替工事	
有限会社 岩間板金工業	1,600,000円

7月の行事予定

- 3日(火) なでしこフットサル教室
(町民体育館/19時～20時30分)
- 5日(水) 社会を明るくする運動
(役場前出発/13時～16時)
- 14日(火) 「襟裳岬・風の館」町民無料開放日
(9時～18時)
- 11日(日) 夏の交通安全運動テント検問
(新浜地区国道沿い/14時～)
- 14日(火) 四町広域宣伝協議会カメラ女子ツアー
(町内/11時30分～18時)
- 19日(水) えりも高校学校祭【1日目】
(一般公開 14時～16時45分)
えりも高校行灯行列
(18時30分～20時)
- 20日(木) えりも高校学校祭【2日目】
(一般公開 13時30分～18時15分)
- 26日(水) 夏休みラジオ体操会 ※8/6(火)まで
(福祉センター/7時15分～)
- 27日(木) えりも観光大使 堀田清 写真展
(風の館/9時～18時) ※8/25(火)まで
写真展オープニングスライドショー
(風の館/16時～)

ご厚志に感謝

- 井上 末子さん(新浜)
社会福祉協議会へ 30,000円
- 村田 明彦さん(えりも岬)
えりも岬連合自治会へ 50,000円
- 西野 隆夫さん(東洋)
東洋第2自治会へ 30,000円
- 永井 ミエさん(目黒)
目黒自治会へ 30,000円
目黒老人クラブへ 20,000円
- 柳田 浩さん(大和)
西えりも連合自治会へ 50,000円
社会福祉協議会へ 30,000円
- えりも漁協庶野女性部
やまと苑へ フェイスタオル・ウエス他
- えりも漁協近笛女性部
やまと苑へ フェイスタオル・ウエス他

暮らしの 掲示板

7

5月末の人口と世帯数



人口 4,668人 (-5)

男: 2,343人 (-1)

女: 2,325人 (-4)

世帯数 2,133世帯 (+1)

※外国人含む、()内は前月比

5月末の人口動態

出生2人 死亡5人 転入7人 転出9人

税の納期

◆国民健康保険税 第1期
(納期限 令和元年7月31日^①)

◆固定資産税 第2期
(納期限 令和元年7月31日^①)

お知らせ

●障がい者相談支援事業所「ういず」をご利用ください

☎障がい者相談支援事務所「ういず」

☎/FAX 0146②6246 ✉uizu@u-kouyouen.jp

☎057-0032 浦河町向が丘西2丁目568-66

町では、障がいのある方の困りごとや相談に答えるため、相談支援事業所「ういず」へ支援業務を委託しています。

「ういず」では、来所や電話、訪問による相談のほか、月に一度、役場保健センターで巡回相談を行っています。一般的な相談は無料ですので、お気軽にご利用ください。

◇巡回相談日程

7月16日^① 8月19日^①

◇時間

10時～12時

●定例行政相談所の開催

☎総務課庶務係 ☎②2111

総務省の行政相談は、国など行政への苦情や意見、要望を受け付け、相談者と行政機関の間に立ち、公正・中立の立場から、問題解決を目指す制度です。

実際の相談は、総務大臣から委嘱を受けた行政相談委員が対応します。

毎月、第4火曜日の10時から12時まで、定例で行政相談所を開設します。困りごとや苦情・ご意見・ご要望がありましたら、お気軽にご相談ください。

【担当行政相談委員】 鍵谷 俊一

◇日時

7月23日^① 10時～12時

◇場所

保健センター1階 集団検診室

●し尿処理業務のお盆休業のお知らせ

☎有限会社日高清掃社 ☎⑥2020

お盆休業期間は、次のとおりです。休業前に汲み取りを予定している方は、繁忙期となるため、通常より早めの予約が必要です。

※予約受付から10日間～2週間ほどかかる場合があります。

◇休業期間

8月10日^①～8月15日^①

8月16日^①より通常営業いたします。

※但し、土・日・祝日は休業日です。

◇電話受付時間

7時30分～17時(7時30分～9時、12時～13時は不在の場合があります)

●スズメバチに注意!!

☎町民生活課環境生活係 ☎②4621

※住宅付近で巣を見つけたら近づかず上記に連絡ください!

毎年、スズメバチによる被害が発生しています。特にこれからの季節は気温が上がり、スズメバチの行動が活発になりますので、次のことに気を付けて被害を防ぎましょう。

① 野山に入るときは、黒い着衣は避け、帽子などをかぶり露出部分を少なくする

② ヘアスプレーや香水、汗のおいなどにも敏感に反応するので注意

③ 手で払ったり、急に向きを変えるなどの動きは危険です

●高次脳機能障がい者家族交流会

☎浦河保健所 健康推進課 ☎0146②3071

ご家族の方や知人など、身近な方が交通事故や脳の病気になり、回復した後も「認知症かな?」「上手に話すことができなくなった」...と思うことはありませんか?もしかすると「高次脳機能障がい」



街角
トピックス

テレビ番組「EXILE TRIBE 男旅」のロケで、DOBERMAN INFINITY(ドーベルマンインフィニティ)のメンバーが、グループ結成5周年を記念して北海道を訪れ、日高管内の7町をドライブし、ひだかの魅力を再発見しました。

6月8日、えりも町を訪れたメンバーのクボシー ジーエス ピーチョウ スウェイKUBO-C、G.S、P-CHO、SWAYは、最初に襟裳岬を訪れ、展望台から観察できる野生のゼニガタアザラシに感動し、「襟裳岬・風の館」のえりも風体験コーナーで、風速25メートルの強風体験をしました。その後、メンバーは東洋地区のファームインまぶりっと守人に移動し、短角牛の様々な部位の焼肉を味わいました。

この旅の様子は、北海道文化放送(UHB)で7月6日、13日、27日、8月3日の4週に渡り放送されます(午後5時から)。ひだか特別編は襟裳岬から始まるので、特に初回の放送はお見逃しなく。

笑顔を掲載

広報えりもでは、広報発行月に1歳のお誕生日を迎えるお子さまの写真を掲載しています。

誕生月の前月頃、企画課広報係から保護者様にお写真掲載のご依頼をしますので、ご協力をお願いいたします。



つばすず 坪 清々ちゃん

大和・H30.7.20生
寿幸さん/佳美さん

我が家の人気者♡甘えん坊で食べるの大好き!!
すくすく大きくなーれ☆

1歳のお誕生日おめでとう!
えりもの子

すくのび



7 月生まれ



えりも町公式ホームページ →
スマートフォン版のホームページでは、カラーの「広報えりも」がご覧になれます。



えりも町公式facebook →
観光やイベントなどの情報をより多くの皆様に、いち早くお知らせします!

